



小岩ほほえみの会だより

(前月8月休会) 23年9月号

第64号(9月号)

発行日 23年9月1日(木)

発行元 広報部

前々月7月活動

- 活動日: 7月7日(木) 12時~14時 ● 小岩区民館
- 食事: 冷や麦、天ぷら盛り合わせ、和え物、デザート。
- レクリエーション: “七夕お楽しみ会”
山元さん、木村さん (担当: 寺木、山谷)



夏は冷や麦最高!



名コンビのお二人



声高らかに!



見事な手作り七夕装飾

当月9月活動

- 活動日: 9月1日(木) 12時~14時 ● 小岩区民館
- 食事: 色採りご飯、茄子の炒め物、葡萄寒天
- レクリエーション: “マジックショー”
丸田順正さん、町田利夫さん (担当: 喜友名)

活動を終えて

..七夕おたのしみ会を実施して..

木村さんとの(名?迷?)コンビで結構盛りだくさんに時間いっぱいさせて頂きました。七夕の由来のちよっと勉強から、紙芝居、うた、手話での『見上げてごらん夜の星を』は、震災復興を祈る気持を込めた木村さんの手話の演技に皆さん見惚れていました。そして最後にパネルシアターのフルーツパフェ作りまで、皆様のご協力で何とか行なうことが出来ました。紙芝居は芝居というだけあって、大人でも思わず引き込まれてしまうところがあり、いま被災地でも盛んに行われ、その効果が見直されているそうですので入れてみましたが、果たしてどうでしたかしらとちょっと心配でもありました。が、帰りがけに直接あるいはスタッフの方に「楽しかったですよ」と声をかけて頂いたことで、ホッとしました。ときには今回のように童心に返って皆さんと一緒に楽しむのもよいかと思いました。(山元 絵津子)



ほほえみのわ

....被災地の想いを胸に.....

ほほえみの会に参加させていただき5年の歳月が過ぎました。

スタッフの皆様の心暖まる接待に感謝して居ります。会場のセッティング、栄養たっぷりの美味しい食事、又七夕の由来や、紙芝居も楽しく見せて下さり、至福のひとつきを過ごさせていただき有難うございました。

3月11日 東日本大震災は私の誕生日と重なり終生忘れる事が出来ない日になってしまいました。あれから半年近くになり被災者の方の生活はまだ落ち着かないだろうか、一日も早く安心して暮らせる日が来る事を願っています。親兄弟・親戚・友達を失った子供達がどれだけ大きな心の傷を負ったか、津波にさらわれた母親に手紙を書いた5才の女兒の記事を読んで何とも心が痛みます。又避難所生活を余儀なくされている皆様なかなか一歩が踏み出せない事があると思いますが前に進んで下さい。震災や原発事故の報道を見る度に胸が痛みます。生きていて良かったと思える人生、希望を捨てないで明日に向かって生きて下さい。(渡辺 照子)



8月・9月誕生者 祝 おめでとうございます!

- ◎ 吉永富貴江(8月11日) ◎ 早崎 昭子(9月 7日)
- 鈴木圭一郎(8月 3日) ◎ 笠原 英夫(9月 11日)
- 里見 幸子(8月13日) ◎ 山崎きみ子(9月 13日)
- 長谷川 康子(8月19日) ◎ 木村 哲子(9月 29日)
- 中山 一恵(9月 20日)

来月10月行事予定

- 日時: 10月6日(木)の予定です。
- 食事: スパゲティナポリタン、豚肉のしょうが焼、ポテトサラダ、デザート
- レクリエーション: “ほほえみ歌声喫茶” (担当: 関口、植草)

ひと言

江戸川総合人生大学のイベント、オープンキャンパスや大学祭に「小岩ほほえみの会」の活動をパネルで展示しました。



連絡先 喜友名 (TEL/FAX 03-3657-6215)